

第 3 回

令和 元年 7 月 22 日

No.1519

会長 橋本 亜紀子
幹事 高橋 道成

例会日 / 毎週月曜日 12:30~

例会場 / トキハ会館 4F

TEL 097-532-0611

FAX 097-532-8386

会長スローガン

「楽しもう!ホーム例会」

出席率80%以上を目指して

Email : oita1985rc@mist.ocn.ne.jp

ホームページ : www.oita1985rc.jp



2019-2020年度国際ロータリーのテーマ

「ロータリーは
世界をつなぐ」RI 会長 マーク・ダニエル・マローニー
RI第2720地区ガバナー 瀧 満
大分第4グループガバナー補佐 岩崎 哲朗

■ 本日のプログラム (7月22日)

| | | |
|---------|-------------|--------------|
| 12:30 点 | 鐘 | |
| | ロータリーソング | 「それでこそロータリー」 |
| | ゲスト・ビジターの紹介 | 会長 橋本 亜紀子 |
| | 会長の時間 | 会長 橋本 亜紀子 |
| | 出席報告 | 出席担当 利光 征行 |
| | 幹事報告 | 幹事 高橋 道成 |
| | 委員会報告 | 「関係委員会」 |
| | ニコニコタイム | 姫野 勇人 |

13:00 松浪剛喜会員・吉田盛治会員の卓話

* 今週のお祝い

結婚記念日 姫野 勇人会員 (7月31日)

■ 第2回例会の記録 (7月8日)

会員増強のセミナー報告 (高橋幹事)

・出席報告 (7月8日)

| | |
|----------|---------|
| 会員総数 | 22 名 |
| 7 月 8 日 | |
| 出席免除 | 0 名 |
| 出席会員数 | 16 名 |
| 出席率 | 72.73 % |
| ゲスト | 0 名 |
| ビジター | 0 名 |
| 6 月 17 日 | |
| 修正出席率 | 95.45 % |

ロータリーソング 【それでこそロータリー】

| | |
|-----------------|---------------|
| どこであつてもやあとと言おうよ | 遠い時には手を振り合おうよ |
| 見つけた時にゃ | それでこそ |
| おいと呼ぼうよ | ローローロータリー |

会長の時間 (7月22日) 会長 橋本 亜紀子

会員増強~パート1~

去る7月11日に姉妹クラブである玖珠ロータリークラブへ高橋幹事とご挨拶に行つて参りました。その週の初めに玖珠ロータリーさんが当クラブ例会にご参加いただき、その際に会員数が激減して現在14名、とても苦しくて悩んでらっしゃるとのことでした。せっかく玖珠まで出向いたので、せめて元気を出して欲しいという想いからエールを送るスピーチをさせていただきました。

実は我がクラブも4年前(平成27年7月)期初では、現在の玖珠クラブと同じく14名でスタートしていました。そして3年前(平成28年7月)には16名スタート、2年前(平成29年7月)も16名、そして昨年(平成30年7月)高山ガバナー年度にはなんと25名でスタートしました。ちなみに今期(令和元年7月)は22名スタートです。

2年前、高山ガバナーを輩出すると決めてから皆さんの意識が高まり、このままではいけない、何とかせねば、という思いが一致団結し、会員増強に励むことができ成果となって表れたのだと思います。そういう意味でも高山バスターガバナーには、大変でしたでしょうが引き受けくださったことに感謝したいと思います。そして今ここにいてくださる9名の会員の皆様にも、クラブを救ってくださって感謝しかありません。

会員増強という、私も3年間委員長を務めさせていただきましたが、何一つできなかったように思います。でも立場変わって色々考えるのですが、委員長が一人で頑張るのではないですし、会長が責任を感じるころでもないと思います。やはり一人ひとりの意識を高めて、皆でやっていくことなのです。委員長はその声掛け役だと思います。

入ってくださった方に聞いたわけではありませんが、クラブのみなが仲良く和気あいあいとした雰囲気を作りだしていただいているところに惹かれて入ってくださったのではないのでしょうか。誰でも彼でも入ってもらって、人数だけを増やしたいとは皆さん思っていないはず。むしろ心からクラブメンバーで新規会員見込みの方を迎えて楽しんでいただいているのではないのでしょうか。

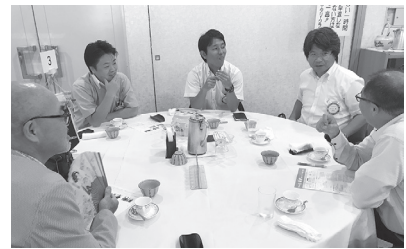
営業の世界でもそうですが、ノルマだからと嫌々お願いするのと、自分が大好きで本当に良いものなので人にお勧めするのとでは、営業受ける側としても感じ方が大きく異なると思います。

このクラブのこの雰囲気こそが会員増強に繋がる一番の近道だと私は思っています。今期はこの雰囲気を大切にしながら、もっともつと各会員さまが心から充実して過ごせるクラブにしていけたらと考えております。

さて来月8月は会員増強月間となっています。1年を通して念頭に置いておく必要があるのも期初にあるのだと私は解釈しました。ですから会員のみなさま一丸となって増強に取り組んでいきましょう。目標は30名です。

今回はなぜ会員増強が必要なのかを掘り下げて考え、今期の取り組みについてお話したいと思っています。

会員増強についてグループディスカッション



＊西岡会員＊

今期例会ではないが、今後も納涼花火鑑賞を親睦の場として続け、OBやご家族へも案内を出し招待するのでも会員増強へ繋がると思う。再入会への機会となるかもしれない。例会へ出席したいと思うような雰囲気作りに努める。

＊木村会員＊

若い方も重要だが、65歳以上、定年退職をした方のほうが時間の余裕もあるので良いと思う。スポーツクラブ等を活用したり、若い方との新しいコミュニケーションの取り方も必要だと思ふ。

＊穂田会員＊

若い方をターゲットとするには、例会日が月曜日とあって参加が難しい。月に1回のペースで夜例会を開催してくれると招待しやすい。

＊坂本会員＊

月曜お昼の例会参加はハードルが高い。

夜例会やレクレーションを兼ねた例会など柔軟な対応も必要かと思う。

姉妹クラブ 玖珠ロータリークラブ来訪



矢野幹事・吉光会長（玖珠RC）

＜例会変更のお知らせ＞

| | | |
|--------|----------|-------------------------------|
| 大分RC | 8月13日(火) | 定款第8条第1節に基づき休会いたします。 |
| | 8月27日(火) | 野外家族例会の為、8月25日(日)へ変更いたします。 |
| 大分東RC | 8月15日(木) | 定款第8条第1節に基づき休会いたします。 |
| | 8月29日(木) | 夜例会の為18:30～「ザ・ブリッジ」へ変更いたします。 |
| 大分臨海RC | 8月12日(月) | 法定休日の為休会 |
| | 8月19日(月) | 定款第8条第1節に基づき休会 |
| 大分南RC | 8月16日(金) | 野外家族例会の為、8月25日へ変更いたします。 |
| | 8月23日(金) | 休会 |
| | 8月30日(金) | 休会 |
| 大分城西RC | 8月14日(水) | 定款第8条第1節に基づき休会いたします。 |
| | 8月21日(水) | 職場例会の為「昭和電工スポーツセンター」へ変更いたします。 |

幹事報告

- 日本のロータリー100周年記念ピンバッジ「頒布についてご協力をお願い」
- 大分キャピタルRC創立20周年記念式典・祝賀会・記念ミュージカルのご案内
 - ＊ミュージカル
 - 8月30日(金) iichikoグランシアタ 18:00開場 18:30開演
 - ＊記念式典
 - 9月7日(土) 16:00～ レンブラントホテル大分2F二豊の間
 - ＊記念祝賀会
 - 9月7日(土) 17:30～ レンブラントホテル大分2F二豊の間
 - ＊ゴルフコンペ
 - 9月8日(日) 城島高原ゴルフ場 8:35～
- ガバナー公式訪問について
 - 7月31日(水) 12:30～ホテル日航大分オアシスタワーにて(大分東RC、大分城西RCと合同例会)

例会の予定

- 7月31日(水) ガバナー公式訪問(7月29日振替)(ホテル日航大分オアシスタワー 12:30～)
 - 8月5日(月) 会員増強の為の協議会
 - 8月19日(月) ゲスト卓話(くらた医院 院長 倉田荘太郎先生)
 - 8月26日(月) 夜例会(コンパルホール 19:00～)
 - 9月2日(月) 公共イメージ部門長卓話
- ※8月4日(日) 納涼花火鑑賞会 大分川にて(有志のみ)

臨時理事会

7月8日(月) 13:40～13:50分

(橋本 高橋 穂田 河野 吉田 松浪 坂本)

①2019年規定審議会において

7月よりメーキャップの前後2週間規定がなくなり、年度内となりました。

(今後も、各個人意識しメーキャップを行う)確認。

※訂正

第1回理事会にて、柴山会員へ出席免除承認は、定款第12条第3節により否認となりましたので訂正いたします。

ゲスト・ビジターの紹介

ビジター：吉光 幸夫会長(玖珠RC) 橋本 仁様(大分RC)
 矢野 邦隆幹事(玖珠RC) 福山 公博様(大分RC)
 平倉二三男様(大分中央RC)

ニコボックス

- ★玖珠ロータリークラブ 大口スマイル(5口)
 玖珠クラブ代表として5口させていただきます。
 今年度も宜しくお願いします。
- ★河野 聡会員(1口)
 前年度幹事を無事に終えたことへ感謝して1口。